

第21回男子アジア選手権

開催日	2024年1月25日	会場	HALIFA SPORTS CITY HALL			
試合	FINAL					
チーム名	スコア				チーム名	
日 本	24	11	前半	17	30	カタール
		13	後半	13		

No.	名前	得点	戦況
7	蔦谷 大雅	5	決勝の相手はカタール代表。メインラウンド最終戦でも対戦し、引き分けている相手。
9	杉岡 尚樹	1	帰化選手を多く有し、近年アジアを席卷してきた強豪国。前回大会のチャンピオン。
13	吉田 守一	5	日本はプレーメーカーに北詰、部井久と渡部がバックコート、サイドに高野と蔦谷、ポストに田代の布陣。
15	部井久アダム勇樹	3	守備はGKに坂井、3枚目DFに玉川と部井久、2枚目DFに渡部と田代、1枚目DFに蔦谷と高野を配置した「6-0DF」でゲームスタート。
17	坂井 幹	0	パリオリンピックに向けて選手層の拡大を図るためにも多くの選手でプレー時間をシェアしていく方針。
19	徳田 新之助	1	試合開始、渡部のミドルシュート、部井久のブレイクスルーで2連取。幸先の良いスタートを切る。しかし、その後、日本は攻撃でリズムを取れずにミスが発生させてしまい、逆速攻などで連続失点。前半15分で3対7。苦しい時間帯が続く。
20	渡部 仁	1	日本は北詰に変えて東江を投入し、立て直しを図るが、それでもリズムは掴めず時間が経過する。
21	岡本 大亮	0	元モンテネグロ代表の帰化選手 1 Zarko Markovicのディスタンスシュートにも対応が出来ずに、
24	北詰 明未	0	前半25分で8対14。ここで徳田がラフプレーによりレッドカード。
27	玉川 裕康	1	杉岡のサイドシュートや東江のブレイクスルーなどで反撃をするものの前半を11対17で終了。
33	東江 雄斗	1	後半、日本は榎本を右バックコートで投入。7人攻撃を仕掛ける。これが奏功して加点していく。しかし、ディフェンスでは、世界選手権2021の得点王10 Marzo Frankisをなかなか抑えることができない。
37	泉本 心	2	後半10分で17対24。蔦谷のサイドシュートや高野のエンペティゴールなどで見せ場を作るが、前半の失点が響いて点数を縮めていくことができない。
40	富永 聖也	2	GK岡本が7MTを2連続でセーブして、流れが日本傾くかと思われたが、体格で勝るカタールの前でシュートチャンスを作るものの、ポストに嫌われるなど不運も重なり、試合は24対30で終了。
41	田代 翔真	0	日本は第21回アジア選手権を準優勝で終えた。
43	榎本 悠雅	1	
44	高野 颯太	1	